

めろん島

作成日R7.3.8

『未来のための家族支援』 ～ひとりひとりの育ちを大切に～

めろん島(児童発達支援事業)

一人ひとりの個性や、発達に応じた個別活動、集団活動を行います。

他児とのコミュニケーションを楽しみながら興味を広げ、得意なことを増やし、自信をもっていきいきと成長していけるようにサポートします。

サービス提供時間

- ・月～日 午前 9:00～12:20
午後 13:40～17:00
- ・休業日: GW・お盆・正月・その他事業所が定めた日
- ・送迎: なし 各ご家庭でお願いいたします。



家族支援

- ・参観日
- ・保護者会
- ・ペアレントプログラム
- ・個別、小集団での保護者相談(きょうだいの相談も伺います。)



移行支援

- ・クリニックとの連携
- ・保護者様やお子様のニーズをお聞きして、必要に応じ、保育園、こども園、幼稚園等や、小学校への移行時、連携を取らせていただきます。



地域連携 地域支援

- ・保育所等訪問利用案内
- ・相談支援事業所との連携
- ・保育園、こども園、幼稚園との情報交換
- ・市町村との連携



職員の質の向上 について

- ・社内研修
- ・外部の講師を招いての研修
- ・外部研修費負担制度
- ・連携先クリニック院長からの講義の聴講



主な行事

- ・季節の製作
- ・季節のイベント(夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分など)
- ・運動遊び
- ・おやつ作り
- ・避難訓練

めろん島

児童発達支援 5領域に対する取り組み

作成日R7.3.8



人間関係 ・ 社会性

ひとり遊びから並行遊びを行い、支援者が仲立ちをして連合的な遊び、役割分担したり、ルールを守って遊ぶ共同遊びを通して徐々に社会性の発達を支援していきます。

自由遊びの中で、他児の遊びに参加する、他児に遊びを誘う時の声の掛け方、他児との距離感について、実際の場面を設定するなど具体的にどうしていくかを知らせ、一緒に考えていきます。



運動 ・ 感覚

作業療法士による運動面、身体の使い方等の評価、姿勢保持や運動・動作の改善、感覚活動、遊具を使った粗大運動、指先を使った製作・微細運動等を行います。

音楽や楽器操作を通じて、発見や探求、好奇心や向上心、リズム感覚、動きや情動の調節力、情緒的な表現力、コミュニケーションの基礎となる力を育てていきます。



認知 ・ 行動

小集団活動の中でのスケジュールや活動内容を視覚的に提示していくことで、安心して行動、気持ちの切りかえができるように支援していきます。

課題や遊びの中で、数量、大小、物の機能や属性、形、時間等の概念の形成を図ることにより、認知の習得や適切な行動に移せる手がかりとして活用できるよう支援していきます。



言語 ・ コミュニケーション

言語聴覚士や心理士、児童指導員により、重要なコミュニケーションの評価、要求、受容・表出言語、コミュニケーション行動の相互性、他者への注目等の評価を行います。遊びや設定活動の中で、他者への声の掛け方（必要に応じ絵カードの使用）を実際の場面で経験することで他者に思いが伝わった成功体験が多く味わえるようにしていきます。



健康 ・ 生活

お子様の心身の状態をきめ細やかに観察を行います。お子様の基本的な生活習慣（食事、排泄、衣類の着脱、衛生習慣、身だしなみ等）についての把握をして、身辺自立に向けて支援していきます。就学前のお子様には、就学に向けて必要な日常動作を経験していけるよう環境を整えていきます。